

R4年度 市名坂小学校 通学路対策箇所図

【対策検討メンバー】
 ・教育委員会、学校(学)
 ・道路管理者(道)
 ・警察署交通課(警・交)

(市名坂小2)
 泉か岳通りから七十七銀行側に曲がってくる車と横断歩道を渡る児童とが接触する可能性がある。
 <対策内容>
 児童への安全指導(学)

(市名坂小3)
 4号線バイパスは交通量が多い。大型車もスピードを出して運転している。朝は自転車も多く走行している。児童が横断中にもかかわらず、左折してくる車もある。
 <対策内容>
 児童への安全指導(学)
 横断歩道手前にカラー舗装を設置(国道)

(市名坂小1)
 歩道が狭く、時には車が歩道の方にはみ出して走行する。
 <対策内容>
 児童への安全指導(学)
 定期的な保護者やボランティアによる交通指導の実施(学)
 通学路標識の新設(道)
 ラバーポールを立て、車道の幅を狭くすることで交通量を減らす(道)

— : 通学路
 ● : 交通対策箇所

